

2003年5月9日

各 位

旭化成株式会社
(コード番号: 3407)
問合せ先: 総務部広報室
03-3507-2060

分社・持株会社制への移行とグループ経営体制の変更について

当社は、本年10月1日から、中核となる全事業を分社化した「分社・持株会社制」に移行する準備を進めてまいりましたが、本日開催の取締役会で、下記の通り、当社事業を会社分割により7つの分社に承継させるとともに、経営の透明性と迅速性を高めるため、執行役員制度の導入、取締役の少数化および経営諮問委員会の設置など経営体制の変更を図ることを決議し、定時株主総会に付議することにいたしましたので、お知らせします。

記

1. 会社分割の目的

当社は、各事業が環境変化に迅速に対応できる体制の徹底と責任・権限の明確化を図るため、会社分割により中核となる全事業を7つに分社した「分社・持株会社制」に移行することとしました。新体制移行後は、各分社で「スピード経営」と「自主自立経営」を徹底した事業運営を行う一方、当社は持株会社として「グループ全体戦略の立案」、「グループ資源の最適配分」、「グループ経営執行の監督」、「コーポレートR&D」に機能を特化し、グループ価値の更なる向上を目指します。

2. 会社分割の要旨

(1) 日程

分割契約書承認取締役会	2003年 5月 9日
分割契約書承認株主総会	2003年 6月 27日
分割期日	2003年10月 1日

(2) 会社分割の方式

新体制への移行手続き等を円滑に進めるため、当社を分割会社、当社の完全子会社である旭化成せんい株式会社、旭化成ケミカルズ株式会社、旭化成ライフ&リビング株式会社、旭化成建材株式会社、旭化成ホームズ株式会社、旭化成エレクトロニクス株式会社、旭化成ファーマ株式会社をそれぞれ承継会社とする吸収分割（物的分割）の方法により分社を行います。

(3) 株式の割当

会社分割に伴い承継会社である各分社が発行する株式は、すべて分割会社である当社に割り当てます（なお、旭化成ホームズ株式会社は新株の発行を行いません）。

(4) 分割により減少する資本の額等、株式の消却方法、分割交付金

該当事項はありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務の内容

各分社が当社から承継する権利義務は、本件分割にかかる分割契約書に定める事項を除き、分割期日における下記の営業に関する一切の資産、負債及びこれらに付随する権利義務、契約上の地位とします。

承継会社	当社から承継する営業
旭化成せんい株式会社	繊維カンパニー及び守山支社に関する一切の営業
旭化成ケミカルズ株式会社	化成品・樹脂、機能樹脂・コンパウンド、機能化学品及び機能製品の各カンパニー並びに延岡支社動力部及び富士支社動力部に関する一切の営業
旭化成ライフ＆リビング株式会社	生活製品カンパニーに関する一切の営業
旭化成建材株式会社	建材カンパニーに関する一切の営業
旭化成ホームズ株式会社	住宅カンパニーに関する一切の営業
旭化成エレクトロニクス株式会社	エレクトロニクスカンパニーに関する一切の営業
旭化成ファーマ株式会社	医薬・医療カンパニー及び大仁支社に関する一切の営業

(6) 債務の履行見込み

当社及び各分社は、分割期日以降に履行期が到来する債務について、本件分社後もその履行を担保するに足る責任財産を有するので、当社及び各分社の負担すべき債務の履行の確実性は問題ないものと判断します。

3. 持株会社（分割会社）および各分社（承継会社）の概要・・・＜別添資料-1 参照＞

4. グループ経営体制の変更（コーポレートガバナンス）・・・＜別添資料-2 参照＞

(1) 基本的な考え方

当社グループは分社・持株会社制移行にあわせ、執行機能と監督機能を分離し、執行権限と責任の明確化を徹底した経営体制に変更することにより、グループ経営全体の迅速性と透明性を高め、一層の企業価値向上と収益拡大を目指します。

持株会社及び各分社は執行役員制度をそれぞれ導入し、分社経営に関する執行権限と責任は分社社長をはじめとする分社執行役員が、持株会社及びグループ経営の執行権限と責任は持株会社社長をはじめとする持株会社執行役員が担うこととします。その上で、分社社長及び分社経営の執行状況の監督は持株会社社長が、持株会社社長及びグループ経営の執行状況

の監督は持株会社の取締役会が行います。

また、持株会社及び各分社の取締役、執行役員は必要最小限の人数にとどめ、すべての任期を1年とすることで、年度毎に業績責任を問える仕組みとします。さらに経営諮問委員会を設置し、社外有識者の助言を経営に反映させることにより透明性を高め、コーポレート・ガバナンスの充実に努めていきます。

(2) 持株会社の経営体制

取締役会

持株会社取締役会は、グループの経営執行の監督及びグループ基本方針・経営戦略の承認並びに経営戦略会議提案による重要事項の審議決定を主要任務とします。

取締役会議長は会長が務め、取締役は極力少数(10名程度)とします。

経営戦略会議(現行経営会議の改正)

持株会社及びグループ全体の経営に関する重要事項について審議・決定をします。議長は社長が務め、構成員は社長が指名し、取締役会が承認する持株会社執行役員及び分社社長とし、監査役代表1名及び社長が指名する者をオブザーバーとします。決定事項については、出席構成員で審議を尽くした上で、社長が決定します。

経営諮問委員会

グループの経営全般に関する持株会社取締役会の諮問機関として設置し、会長、社長、社外有識者及び必要に応じて社内有識者で構成します。

(3) 分社の経営体制(分社取締役会及び分社経営会議)

分社取締役会は法定事項を中心に分社経営に関する特に重要な事項を審議決定し、議長は分社社長が務めます。

分社経営会議は、分社経営に関する重要事項を審議決定します。議長は分社社長が務め、構成員は、分社社長、分社取締役、分社執行役員及び分社社長が指名する者とし、分社監査役をオブザーバーとします。

(4) グループ全体の調整・シナジーの発揮(グループ経営会議)

グループ経営会議は、グループの重要情報の伝達及び情報交換並びに持株会社・分社間及び分社間の要調整事項の協議等を行います。持株会社社長、分社社長並びに持株会社社長が指名する持株会社執行役員及び分社執行役員で構成し、監査役代表1名と持株会社社長が指名する者をオブザーバーとします。

5. 持株会社および各分社の体制について・・・<別添資料-3参照>

以上

別添資料－ 1

1. 旭化成株式会社（分割会社）の概要：2003年3月31日現在

商号	旭化成株式会社
設立年月日	1931年5月21日
本店所在地	大阪市北区堂島浜一丁目2番6号
代表者	代表取締役社長 山本 一元（2003年4月1日より 蛭田 史郎）
資本金	103,388百万円
発行済株式数	1,442,616千株
株主資本	334,502百万円
総資産	1,016,759百万円
決算期	3月31日
従業員数	11,659人（会社分割後は約1,400人）

2. 旭化成株式会社（分割会社）の最近3事業年度の業績

決算期	2001年3月期	2002年3月期	2003年3月期
売上高（百万円）	990,430	922,086	906,379
営業利益（百万円）	57,927	25,159	37,025
経常利益（百万円）	56,345	27,965	32,253
当期純利益（百万円）	11,710	1,028	△67,664
一株当たり当期純利益（円）	8.12	0.72	△48.25
1株当たり配当金（円）	6	6	6
1株当たり株主資本（円）	312.50	300.67	238.71

3. 各分社（承継会社）の概要

(1) 旭化成せんい株式会社（会社分割後の概要）

商号	旭化成せんい株式会社
事業内容	ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」、不織布（スパンボンド「エルタス™」、人工皮革「ラムース™」、キュプラ不織布「ベンリーゼ™」など）、キュプラ繊維「ベンベルグ™」、ナイロン66繊維「レオナ™」、ポリエステル長繊維などの製造、加工及び販売
本店所在地	大阪市北区堂島浜一丁目2番6号
代表者	代表取締役社長 坂本 正樹
資本金	30億円（2003年3月31日現在 10百万円）
総資産	約894億円（2003年3月31日現在 13百万円）
決算期	3月31日
従業員数	約1,500人（2003年3月31日現在 0人）
株主構成	旭化成株式会社100%

(2) 旭化成ケミカルズ株式会社 (会社分割後の概要)

商号	旭化成ケミカルズ株式会社
事業内容	有機・無機工業薬品、合成樹脂、合成ゴム、高度化成肥料、塗料原料、ラテックス類、医療・食品用添加剤、火薬類、感光性樹脂・製版システム、分離膜・交換膜等を用いたシステム・装置などの製造、加工及び販売
本店所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号
代表者	代表取締役社長 藤原 健嗣
資本金	30億円 (2003年3月31日現在 10百万円)
総資産	約3,612億円 (2003年3月31日現在 14百万円)
決算期	3月31日
従業員数	約4,500人 (2003年3月31日現在 0人)
株主構成	旭化成株式会社100%

(3) 旭化成ライフ&リビング株式会社 (会社分割後の概要)

商号	旭化成ライフ&リビング株式会社
事業内容	「サララップ™」、「ジップロック™」、各種フィルム・シート、発泡体などの製造、加工及び販売
本店所在地	東京都千代田区有楽町一丁目1番2号
代表者	代表取締役社長 能村 義広
資本金	30億円 (2003年3月31日現在 10百万円)
総資産	約372億円 (2003年3月31日現在 11百万円)
決算期	3月31日
従業員数	約800人 (2003年3月31日現在 0人)
株主構成	旭化成株式会社100%

(4) 旭化成建材株式会社 (会社分割後の概要)

商号	旭化成建材株式会社
事業内容	軽量気泡コンクリート(「ヘーベル™」など)、パイル、断熱材(「ネオマフォーム™」など)、人工魚礁などの製造、販売
本店所在地	東京都港区芝大門二丁目5番5号
代表者	代表取締役社長 佐次 洋一
資本金	30億円 (2003年3月31日現在 800百万円)
総資産	約438億円 (2003年3月31日現在 12,707百万円)
決算期	3月31日
従業員数	約1,300人 (2003年3月31日現在 352人)
株主構成	旭化成株式会社100%

(5) 旭化成ホームズ株式会社 (会社分割後の概要)

商号	旭化成ホームズ株式会社
事業内容	「ヘーベルハウス TM 」、「ヘーベルメゾン TM 」などの設計・監理・請負、マンション事業、リフォーム事業、不動産流通事業、都市開発事業など
本店所在地	東京都新宿区西新宿二丁目3番1号
代表者	代表取締役社長 岡本 利明
資本金	32億5千万円 (2003年3月31日現在 3,250百万円)
総資産	約1,283億円 (2003年3月31日現在 44,541百万円)
決算期	3月31日
従業員数	約3,800人 (2003年3月31日現在 2,664人)
株主構成	旭化成株式会社100%

(6) 旭化成エレクトロニクス株式会社 (会社分割後の概要)

商号	旭化成エレクトロニクス株式会社
事業内容	感光性ポリイミド樹脂「パイメル TM 」、感光性ドライフィルムレジスト「サンフオート TM 」、ホール素子、半導体集積回路、プリント基板用ガラス長繊維織物などの製造、販売
本店所在地	東京都墨田区錦糸三丁目2番1号
代表者	代表取締役社長 鴻巣 誠
資本金	30億円 (2003年3月31日現在 10百万円)
総資産	約425億円 (2003年3月31日現在 11百万円)
決算期	3月31日
従業員数	約400人 (2003年3月31日現在 0人)
株主構成	旭化成株式会社100%

(7) 旭化成ファーマ (会社分割後の概要)

商号	旭化成ファーマ株式会社
事業内容	医薬品、医薬品原料、飼料添加物、診断薬、医療機器 (人工腎臓など) などの製造、販売
本店所在地	東京都千代田区神田美土代町9番地1
代表者	代表取締役社長 中岡 靖晶
資本金	30億円 (2003年3月31日現在 30百万円)
総資産	約713億円 (2003年3月31日現在 172百万円)
決算期	3月31日
従業員数	約1,900人 (2003年3月31日現在 0人)
株主構成	旭化成株式会社100%

4. 分割部門の経営成績

(億円)

分割部門（カンパニー名）	分社（承継会社）名	売上高	営業利益
繊維	旭化成せんい	793	0
ケミカル系4カンパニー	旭化成ケミカルズ	3,610	213
生活製品	旭化成ライフ&リビング	441	33
建材	旭化成建材	671	△15
住宅	旭化成ホームズ	2,801	95
エレクトロニクス	旭化成エレクトロニクス	161	18
医薬・医療	旭化成ファーマ	613	74

注1. 旭化成株式会社の分割部門と各承継会社の2003年3月期決算を連結した概算値です
なお、営業利益については本社費をすべて配賦して算定しています

注2. ケミカル系4カンパニーは化成品・樹脂、機能樹脂・コンパウンド、機能化学品、機能製品の各カンパニーです

注3. 所管関係会社を含めた各分社の2002年度連結損益（グループ内部売上高を含む概算値）は下記の通りです
(億円)

現行セグメント	分社（承継会社）名	売上高	営業利益
繊維	旭化成せんい	1,125	9
ケミカル	旭化成ケミカルズ	4,359	206
	旭化成ライフ&リビング	551	40
住宅・建材	旭化成建材	726	△14
	旭化成ホームズ	3,206	117
エレクトロニクス	旭化成エレクトロニクス	725	110
医薬・医療	旭化成ファーマ	1,054	149

5. 分割期日現在の予想貸借対照表

(億円)

	流動資産	固定資産	資産合計	流動負債	固定負債	負債合計	株主資本
旭化成せんい	326	567	894	234	362	597	296
旭化成ケミカルズ	1,536	2,076	3,612	1,197	1,090	2,288	1,324
旭化成ライフ&リビング	165	207	372	131	148	279	93
旭化成建材	149	289	438	114	212	327	111
旭化成ホームズ	1,094	189	1,283	873	93	966	317
旭化成エレクトロニクス	36	389	425	54	274	328	96
旭化成ファーマ	366	346	713	308	239	548	165

注1. 承継する資産及び負債については2003年3月31日現在の貸借対照表に分割期日までの増減を加除した上で確定します

注2. 分割契約書の定めに従い、旭化成ホームズには分割期日までに行う当社の100%子会社である旭ファイナンスに対する貸付金を、その他の承継会社には分割期日までに行う旭ファイナンスからの借入金を承継します

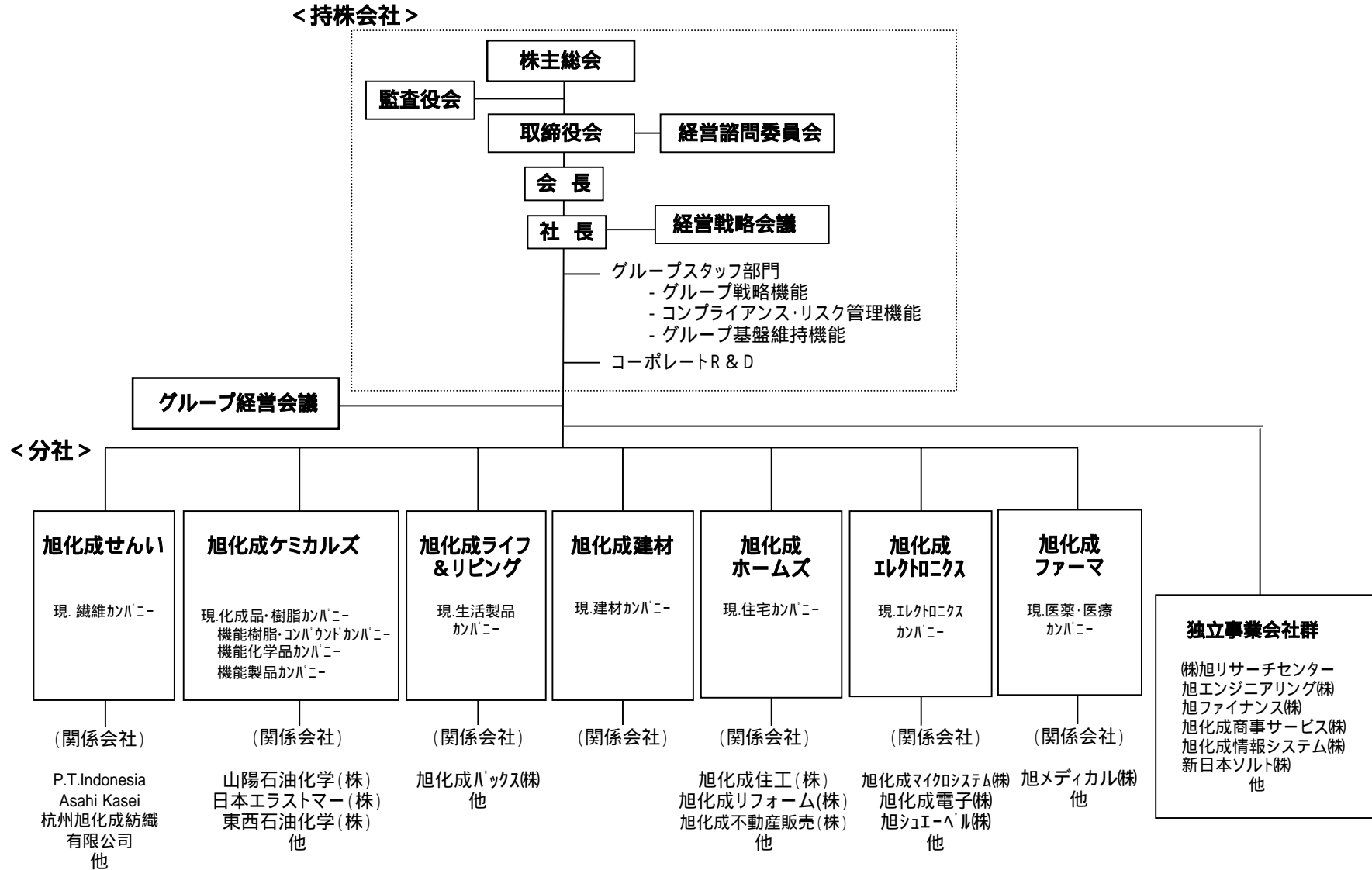
6. 分割後の当社（旭化成株式会社）の状況

- (1) 商号 旭化成株式会社
- (2) 事業内容 持株会社
- (3) 本店所在地 大阪市北区堂島浜一丁目2番6号
- (4) 代表者 代表取締役社長 蛭田 史郎
- (5) 資本金 1,033億円
- (6) 総資産 7,293億円
- (7) 決算期 3月31日

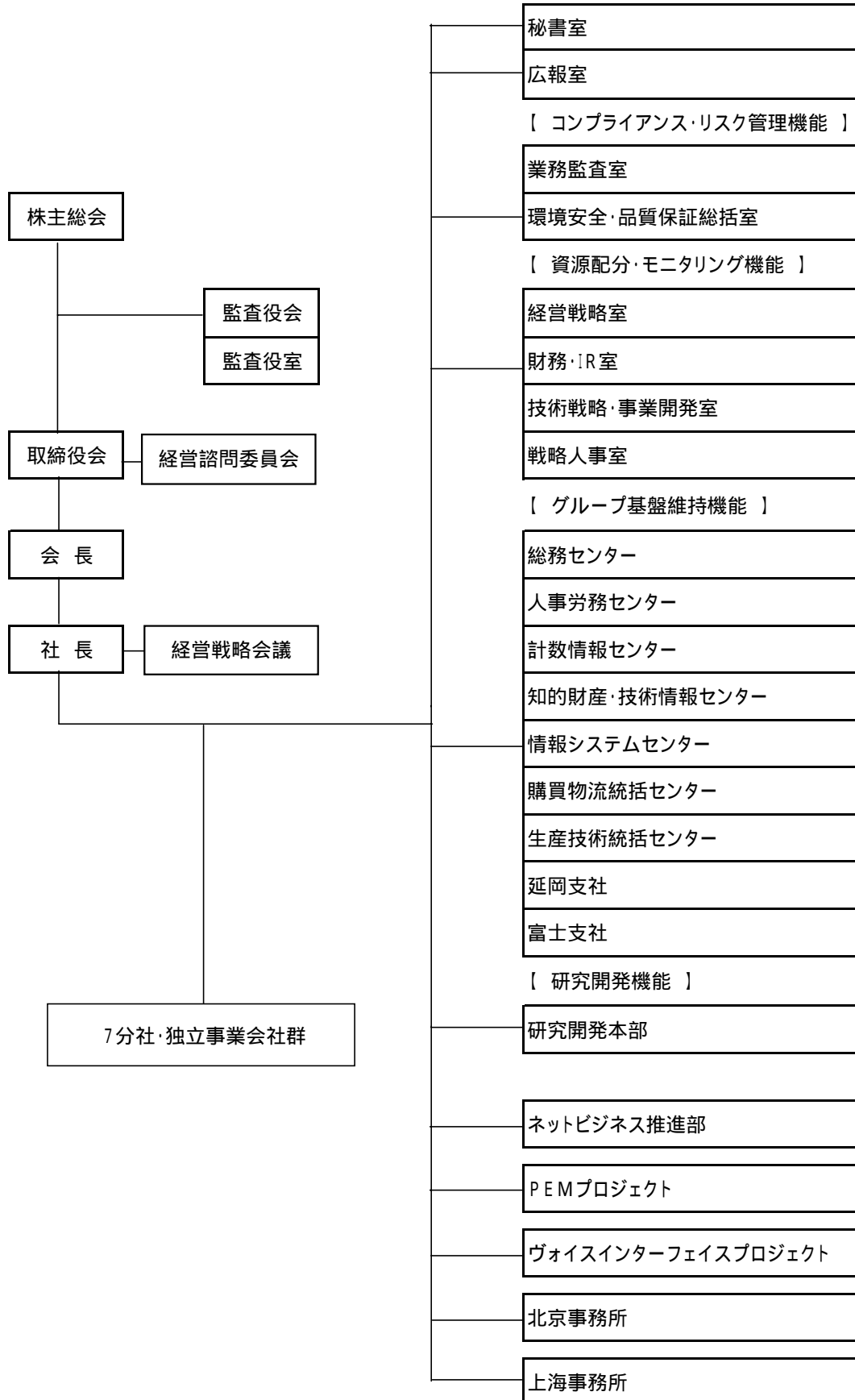
7. 業績に与える影響

2004年3月期以降の決算において、連結業績については、100%子会社への分割であるため直接的な影響はありませんが、各事業が環境変化に迅速に対応し、業種業態に応じた最適経営体制を確立することにより、収益及びグループ価値の向上につながるものと予想しております。単独業績については、当社が持株会社となるため、各分社からの配当収入、不動産賃貸収入、サービスフィー収入等でコーポレートR&Dを含む持株会社としての運営経費と株主への配当金を賄う収益構造となる予定です。

グループ経営体制の変更



持株会社の組織体制



持株会社および各分社の体制について

分社・持株会社制への移行後の役員等の体制は、下記の通りとなります。

1. 旭化成株式会社

代表取締役会長	山口 信夫
代表取締役社長 兼 社長執行役員	蛭田 史郎
取締役 (専務執行役員待遇)	宮坂 真也
取締役 兼 専務執行役員	伊藤 一郎
取締役 兼 常務執行役員	佐藤 昌道
取締役 兼 常務執行役員	河野 満男
取締役 兼 執行役員	甲賀 国男
執行役員	中岡 靖晶
執行役員	岡田 治
執行役員	水永 正憲
常勤監査役	勝山 繁雄
常勤監査役	都築 勝昭
非常勤監査役 (社外監査役)	渡邊 光明
非常勤監査役 (社外監査役)	坂本 秀文

2. 旭化成せんい株式会社

代表取締役社長 兼 社長執行役員	坂本 正樹
取締役 兼 専務執行役員	堀中 亮司
取締役 兼 執行役員	岡井 功之
常勤監査役 (社外監査役)	佐々木 征
非常勤監査役 (社外監査役)	徳永 達彦
非常勤監査役 (社外監査役)	長友 寛

3. 旭化成ケミカルズ株式会社

代表取締役社長 兼 社長執行役員	藤原 健嗣
取締役 兼 専務執行役員	渋川 賢一
取締役 兼 専務執行役員	近藤 健
取締役 兼 常務執行役員	勝又 勉
取締役 兼 執行役員	亀井 啓次
取締役 兼 執行役員	水谷 茂
取締役 兼 執行役員	勝田 一誠
常勤監査役 (社外監査役)	本田 均平
非常勤監査役 (社外監査役)	柴田 豊
非常勤監査役 (社外監査役)	水野 裕二

4 . 旭化成ライフ & リビング株式会社

代表取締役社長 兼 社長執行役員	能村 義広
取締役 兼 執行役員	吉田 安幸
取締役 兼 執行役員	伊藤 保幸
常勤監査役 (社外監査役)	岩崎 芳久
非常勤監査役 (社外監査役)	浅野 泰
非常勤監査役 (社外監査役)	柿沢 信行

5 . 旭化成建材株式会社

代表取締役社長 兼 社長執行役員	佐次 洋一
取締役 兼 専務執行役員	鬼塚 初喜
取締役 兼 常務執行役員	江黒 良三
常務執行役員	山口 勲
執行役員	帖佐 憲男
執行役員	林 秀一
執行役員	大堀 道夫
常勤監査役 (社外監査役)	岩崎 芳久
非常勤監査役 (社外監査役)	有馬 大地
非常勤監査役 (社外監査役)	小野塚清二

6 . 旭化成ホームズ株式会社

代表取締役会長	土屋 友二
代表取締役社長 兼 社長執行役員	岡本 利明
取締役 兼 専務執行役員	河村 秀昭
取締役 兼 常務執行役員	佐藤 克彦
取締役 兼 常務執行役員	林 祐士郎
執行役員	重富 一彦
執行役員	吉田 恒彦
執行役員	波多野信吾
執行役員	藤田 潤一
執行役員	藤原 孝二
執行役員	清水 剛
執行役員	池田 英輔
執行役員	渡辺 衛男
執行役員	野田 耕司
常勤監査役 (社外監査役)	本田 均平
非常勤監査役 (社外監査役)	浴野 隆平
非常勤監査役 (社外監査役)	我妻 等

7. 旭化成エレクトロニクス株式会社

代表取締役社長 兼 社長執行役員	鴻巣 誠
取締役 兼 執行役員	明石 景泰
取締役 兼 執行役員	豊島日出夫
常勤監査役（社外監査役）	丸川 光正
非常勤監査役（社外監査役）	一井 朗
非常勤監査役（社外監査役）	佐藤 要造

8. 旭化成ファーマ株式会社

代表取締役社長 兼 社長執行役員	中岡 靖晶
取締役 兼 専務執行役員	若林 幹夫
取締役 兼 常務執行役員	中前 憲二
取締役 兼 執行役員	稲田 勉
執行役員	清田 隆夫
執行役員	小林 明男
執行役員	浅野 敏雄
執行役員	前田 克巳
常勤監査役（社外監査役）	山 義雄
非常勤監査役（社外監査役）	石丸 弘
非常勤監査役（社外監査役）	吉本 章一

以 上